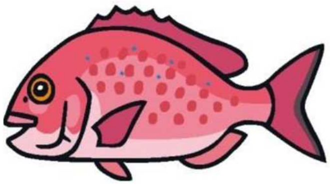
千葉県　沿岸重要水産資源　令和 3 年度資源評価

マダイ



- 海底が起伏に富んだ岩盤または砂礫質の水域に生息し，銚子～富津の沿岸で小型機船底びき網，刺網，定置網，釣りなどにより漁獲される。
- 尾叉長は 1 歳で 16cm，2 歳で 24cm，3 歳で 31cm となり，体重は 4 歳で 1kg を上回り，6 歳で 2kg を超える。
- 産卵期は 3～6 月。
- 1982 年から種苗放流を実施。

資源評価

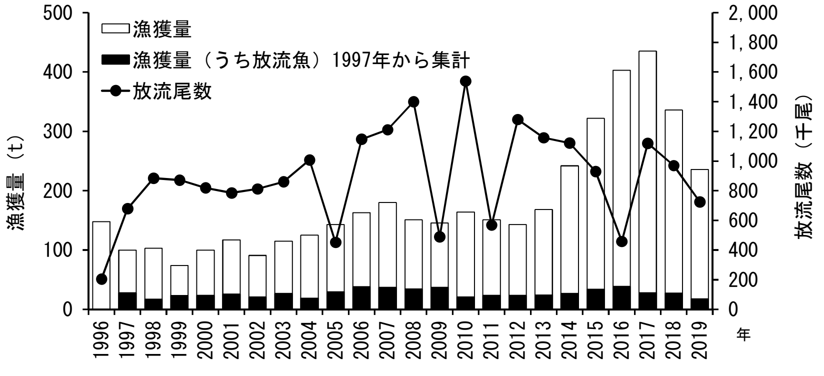
水 準：高　位

◎

動 向：減　少

↘

漁獲量



千葉県におけるマダイ漁獲量と放流尾数の経年変化
（漁獲量は千葉農林水産統計，漁業・養殖業生産統計）

・1996 年以降 100～200 トン前後で推移し，2014 年以降は増加に転じ，2017 年は過去最大の 435t が漁獲された。

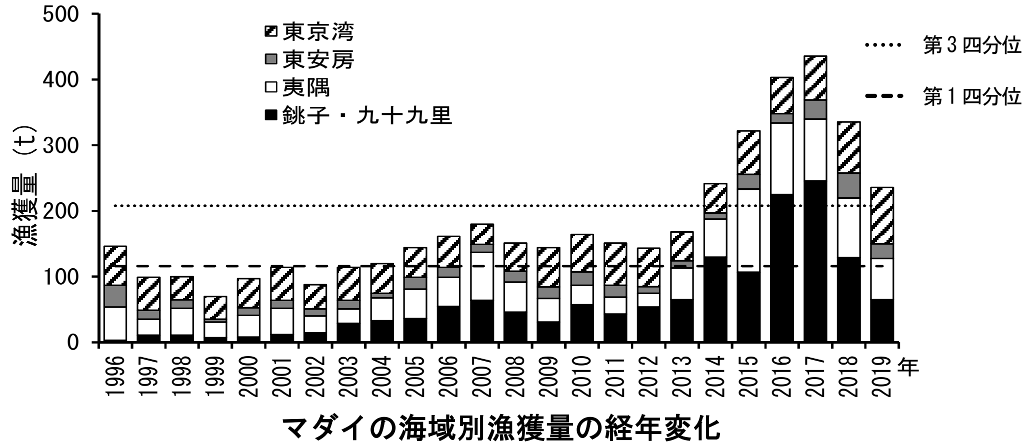
・2019 年は 236ｔ。

注）資源水準は，原則過去 20 年以上の評価指標値（漁獲量）から 4 分位により評価した。
　　資源動向は，最近 5 年間の評価指標の近似式から年間 5%以上の増減の有無により判断した。

資源評価の判断

- 資源水準及び動向は，漁獲量の推移から判断した。
- 2019 年の資源水準は高位，最近 5 年間の資源動向は減少傾向となった。

※ 2015 年以降，銚子・九十九里海域の漁獲量が，資源水準及び動向に大きく影響していると考えられる。



マダイの海域別漁獲量の経年変化
（千葉県調べ）

資源管理の取り組み

- 小型魚（全長 20cm 以下）の再放流など漁業者による自主的な資源管理が行われている。
- 漁業者と関係機関が連携し，種苗放流を実施している。